

九州地域における 次世代女性リーダー育成プロジェクト (WINK) 第2期

Women's Initiative for Next-generation in Kyushu

開催日時： 令和元年10月16日（水）13：30～17：30
 開催場所： 九州経済産業局 九経交流プラザ 大会議室
 主催： 九州経済産業局



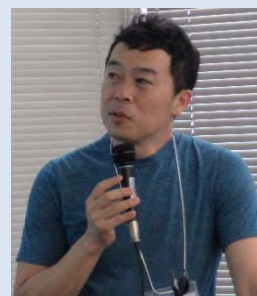
プログラム

- 13:30~14:40 第1セッション
 講演「ソーシャル・デザイン ～山並みと町並みが同期する風景をつくるために～」
 株式会社トビムシ代表取締役 竹本吉輝 氏
- 14:50~16:20 第2セッション
 中間発表
- 16:30~17:30 第3セッション
 グループワーク

講演

「ソーシャル・デザイン ～山並みと町並みが同期する風景をつくるために～」

地域資産としての森林に光をあてることで「持続可能な地域再生の実現」を目指し、森林価値を高める多角的な事業を展開している(株)トビムシの竹本氏に、設立にいたる経緯や社名に込めた思い、事業内容等についてご講演いただきました。岡山県西粟倉山村の100年の森プロジェクトを進める中で4つの会社が生まれた例や、福岡県八女市での定住施策で始めた里山賃貸住宅が2年で黒字化した例など、持続可能な地域再生の実現を目指す同社の取組をご紹介頂きました。最後に参加者に向けて「SDGsに取り組んで行く中で、まずは皆さんの地域での自分事化、そしてそれは他の地域の様々なものと繋がっている、という感覚を持って欲しい。」というメッセージを頂きました。



(株)トビムシ
 竹本吉輝 代表取締役

中間発表

現在の進捗状況について、各グループ持ち時間5分で発表を行い、その後の質疑応答では、アドバイザー・サポーターだけでなく、他グループ参加者から様々な視点でのアドバイスがありました。また、最後には第1回講師の原口氏((株)YOUI)からも貴重なアドバイスをいただきました。



グループワーク

SDGs 各テーマの目標達成に向けて、目指すべきゴールに向けたアクションプランの策定

中間発表での質疑やアドバイス内容を取り入れ、さらに具体的なアクションプランの策定作業を行いました。



参加者の声

- ・哲学的な思想と理念をリアルなビジネスで体現されていること、その背景に地道な関係づくりがあることを知り感銘を受けた。
- ・実際の事例について触れることができ、自分達のワークの仮説の方向性に確信が持てました。
- ・スライド1つにしても他チームの作り込んでいる発表に感心しました。次回までに追いつけるよう練り直します。
- ・異業種、異職種のメンバーが集まっているチームなので、全員が得意分野で貢献してくれていると思います。自分自身もふだん使っているスキルやメソッドを活かして、よりよい完成形を目指したいです。